

## 2学期が始まりました！

啓成中学校では、市内の小中学校に先駆けて24日(月)から2学期をスタートする予定でしたが、前日の21:00ごろに学校への電気の供給ストップというトラブルに陥り、夜中に復旧作業をしましたが、復旧せず、朝まで停電している状態でした。教室のエアコンもつかない、扇風機もまわらない、もし熱中症の子供が出ては氷もない、身体を冷やすこともできない、という判断で休校としました。このこともあって、25日(火)に市内一斉に2学期がスタートしました。

伊万里ケーブルTVの55いまりをご覧いただいた方も多いと思いますが、始業式は、校長室からのリモートで行いました。今回は副会長の木寺さんに2学期の抱負を言ってもらいました。



今年の夏休みは新型コロナウイルスの影響でとても短かったですが

2学期は、1学期にできなかった学校行事を行っていく予定です。10/18日には体育祭、11月には文化発表会、11月末には3年生の修学旅行。コロナ感染拡大が心配されますが、このコロナ禍だからこそ、できるためにみんなで知恵を出し合いながらやっていきたいと思っています。



みなさんとこの2学期を迎えられてとても嬉しく思っています

リモートでの始業式や集会も、コロナ禍の前では考えられないことでしたが、今では普通にやれています。今だからこそ「人」の知恵を集結させる時

でしょう。そのためにも、感染予防はもちろんのこと新しい学校・教育様式を創出し、子どもたちの伸び伸びとした活動を支援していきたいと思えます。保護者の皆様・地域の皆様のご協力とご支援を2学期もよろしくお願ひします。

## 人権・差別について学びを深めています。

今までも、道徳などで「いじめ」についてや「ちがいのちがい」「差別と区別のちがい」などの題材を使い、差別する心はだれにでもある、でも絶対に差別を許さない強い心が必要であるということ、子どもたちと共に考えてきました。

コロナ禍の影響で休校があり、学ぶ時期が遅くなりましたが、3年生で人権や差別、部落(同和)問題について、深い学びを行っています。

様々な人権問題の根底に、多数派が少数派を、



力のある者が弱い者を差別するといった差別問題、歴史的な差別問題など、人権侵害として根底にあるものをしっかり考えさせながら学びを進めていきたいと思ひます。また、いかなる場合においても、ちがいを理由として人権が侵害されることがあってはならないこと、様々な人権問題の解決に必要な普遍的な人権感覚や人権意識を育てていきたいと思ひます。

## 3年生の放送による読み聞かせ！

### ホームページにアップしました！

学校だよりNo.12でお知らせしました3年生の「命をいただく」の読み聞かせをホームページにアップしています。ぜひご視聴ください。

